

和歌山県立有田中央高等学校 学校運営協議会

令和2年度 第1回【7月28日(火)】 18:00~:21:00

出席者：委員8名、教頭、総務部長

議題

- ① 委員紹介
- ② 会長及び副会長の選出
- ③ 学校運営に関わる基本的な方針の承認
- ④ 本校の課題及び問題解決に向けた取組について
- ⑤ その他

議論した主な内容

①委員紹介

- ・ 学校長の挨拶に続き、改めて8名の委員の方々の自己紹介を行う。
- ・ コミュニティスクール・学校運営協議会についての説明を行う。

② 会長及び副会長の選出

会長に (株) 早和果樹園代表取締役会長 秋竹 新吾 氏
副会長に (株) CITRUS代表取締役 佐々木 茂明 氏 を選出する。

③ 学校運営に関わる基本的な方針の承認

《地域社会の中核を担う若者を育てる》

- ・ 知識基盤社会の中で、生きていくために必要となる学力獲得に繋がる学習指導の構築と、社会の中核を担う若者の育成に直結したキャリア教育の充実。
- ・ 自らの将来や社会全体を意識した行動規範の確立と自他の可能性を尊重し合い、希望に溢れた学び舎の創造。
- ・ 教員の資質向上を伴った組織的な学校運営と、学校外の活力をいかした教育活動の充実による学校力の質的転換の着実な推進。

④ 本校の課題及び問題解決に向けた取組について

- ・ 「有田中央高等学校地域教育会」と「学校運営協議会」の組織としての役割分担について。
 - ※現状に即した「有田中央高等学校地域協育会」組織の見直しが必要。
 - ※地域の学校としての意義を改めて考えていく必要がある。
- ・ 長い歴史のある「品評会」への今年度の取組について。
 - ※今年度は新型コロナウイルス感染症への感染対策のため、来年に延期とする。
 - ※「みかん」に特化した品評会にしていく。
 - ※「有田中央祭」として地域イベントとしていく。
- ・ 県農林大学校との生徒活動も含めた協力体制について。

※交流の可能性を様々な面から探っていく必要がある。

【以上の意見が出されました。】

今後の予定について

・第2回の予定

9月中旬 「有田中央高等学校地域協育会」の役員会を受けて、本委員会組織との役割の違いについて具体的な検討作業を始める。

・第3回以降

「有田中央祭」（11月）、「学びの日」（令和3年2月）の日程に併せて開催。



「第1回県立有田中央高等学校運営協議会」の様子

「県立有田中央高等学校運営協議会」委員

	御氏名	所属名
会長	秋竹 新吾	㈱早和果樹園代表取締役会長
	笠松 晶久	㈱笠松自動車代表取締役
副会長	佐々木 茂明	㈱CITRUS代表取締役
	嶋田 卓幸	有田川町立吉備中学校長
	中澤 修治	特別養護老人ホーム吉備苑事務長
	藤原 さち子	有田中央高等学校PTA副会長
	堀江 眞智子	有田中央高等学校PTA顧問
	白川 晶也	有田川町産業振興部商工観光課長
	森 勝博	県立有田中央高等学校長